

◎白金のシニア向け分譲マンションが好調  
—シテイインデックス、月100組超来場

シテイインデックスセブンスのサービス付き分譲型シニアレジデンス「ザ・レジデンス白金スイート」(東京・港区、総戸数152戸)の販売が好調だ。シニア向け住宅としてはめざらしく区分所有権として権利が担保されていることや資産性などが評価されている。今年1月に販売を開始、分譲住戸138戸のうち88戸が契約済。現在販売中の第3期も来場者数が平均で月間100組を超えるなど高い反響を得ている。

同物件(港区白金6-16-6)は、ゼクスが利用権方式の有料老人ホーム「チャーミング・スクウェア白金」として08年3月にオープンしたが、同社の経営不振に伴い譲渡。10年11月からシテイインデックスセブンスが事業主・売主となっている。シテイインデックスセブンスは、従前の利用権から区分所有権に切り替えて販売することを決定。既存入居者についても、新たな費用負担を伴わずに区分所有権に移行。販売代理はシテイインデックス、フージャースコーポレーション、サンウッド。運営はシテイインデックスホスピタリティ、管理はシテイインデックスプロパティーズ。東京メトロ・都営地下鉄白金台、東京メトロ広尾駅徒歩11分、地上10階地下2階建て。販売価格は5080万〜2億3000万円。間取りは1LDK〜2LDK専有面積は48・77〜125・42㎡。購入者は50〜96歳で、平均年齢は77歳。入居者の約7割が女性。

棟内にクリニックのほか、健康相談室、訪問介護事業所、居宅介護支援事業所を設置。レストラン、プライベートダイニング、大浴場、アスレチックルーム、カラオケルーム、ヘアサロンなどの共用施設を備え、充実したコンシェルジュサービスを提供。